リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】

かすみがうら市立霞ヶ浦北小学校（茨城県）【指定校】

＜校務利用＞ ChatGPTを使った単元計画の補助

各教科・単元での評価について、ChatGPTを活用してルーブリックのたたき台を作成し、単元計画や学習評価に役立てる。

具体的な事例
・６年生国語　単元【SDGｓ】　でのルーブリックを参考にした単元計画

活動の成果

○　計画する際に、評価のルーブリックのたたき台を作成させた。その一例です。

SDGｓに関するパンフレット作成活動 ルーブリック

評価項目	4（優れた）	3（良い）	2（改善の余地あり）	1（不十分）
SDGｓの理解と内容の正確さ	SDGｓの目標について深く理解し、正確に説明できている。パンフレットにおいて、SDGｓの目標とその重要性を明確かつ適切に表現している。	SDGｓの目標について正確に理解しているが、一部の説明が不十分または曖昧な部分がある。パンフレットには主に正しい情報が記載されている。	SDGｓの目標について理解は浅く、誤った情報や不明確な部分がパンフレットに含まれている。	SDGｓの目標についてほとんど理解していない。パンフレットには誤った情報が多く含まれている。
パンフレットの構成とデザイン	パンフレットの構成が非常に整っており、情報が分かりやすく整理されている。視覚的なデザインも工夫され、読みやすく魅力的である。	パンフレットの構成がわかりやすく、情報も整理されているが、視覚的なデザインやレイアウトに少し改善の余地がある。	パンフレットの構成がやや不明瞭で、情報が分かりづらい箇所がある。デザインやレイアウトも簡素で魅力に欠ける。	パンフレットの構成が不明瞭で、情報が整理されていない。視覚的に魅力がなく、読みづらい。
情報の正確さと信	提供されている情報が正確で、信頼できる出典やデ	提供されている情報はほぼ正確だが、いくつかの詳細	提供されている情報に誤りがあったり、不正	提供されている情報に多くの誤りがあ

ChatGPT にメッセージを送信する

単元の指導計画（6時間扱い）

次	時間	主な学習活動・内容	評価規準
1	1	○　既習事項を確かめ、単元の見通しを持つ。	・進んで情報を集め、学習の見通しを持って相手や目的に応じてパンフレットで情報を発信しようとしている。【発言・ノート、Chromebook】（主体的に学習に取り組む態度）
2	4 本時は3/4	○　テーマに沿って編集会議を開き、パンフレットの構成を考える。 ○　情報を活用してパンフレットの記事を書く。	・テーマや伝える相手、目的、パンフレットの構成やページの担当について編集会議で検討することができる。【発言・ノート、Chromebook】（知識・技能②） ・編集会議で検討したことを踏まえ、情報の信頼性や著作権に気を配りながら情報を集め、吟味し、担当ページの記事を書くことができる。【発言・ノート、Chromebook】（思考・判断・表現①）
		○　友達の書いた記事を読み合って、工夫などを話し合い、自分の表現を再検討する。	・読み合いの視点を持ち、工夫しながら記事の内容や表現の工夫について、伝え合い、自分の記事をよりよいものにすることができる。

○　ルーブリックを参考に、指導案の単元計画を作成した。

ChatGPTを活用することで単元計画のイメージが付けられるようになった。

リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】

かすみがうら市立霞ヶ浦北小学校（茨城県）【指定校】

＜校務利用＞　デザインツールを活用した 学校行事の宣伝活動

デザインツール内の生成ＡＩ機能を活用したポスター作成と掲示

具体的な事例
- 廊下掲示や各学年行事のポスターを作成・掲示
- 児童による学級活動での掲示物作成

活動の成果

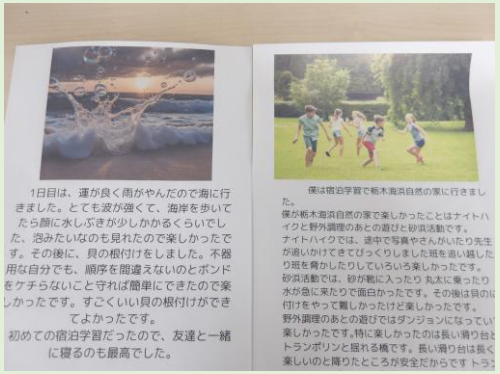
○　一からデザインを考えずに済むため、作成時間の短縮につながった。

資料は
【下駄箱の掲示物】

○　親しみやすい画像が生成されるため、児童がポスターを注視するようになった。

資料は【児童の様子】

○　児童の創作意欲を喚起することができ、自分たちの学級の掲示物などを作成する際に活用した。



資料は【宿泊学習の振り返り】